

# 2023 年度事業報告書

自 2023年4月 1日

至 2024年3月31日

一般財団法人日本財団母乳バンク

## 目次

I	法人概況	
	1. 設立年月日	1
	2. 定款に定める目的	1
	3. 定款に定める事業内容	1
	4. 所在地	1
	5. 役員に関する事項	1
	6. 評議員に関する事項	2
	7. 職員に関する事項	2
	8. 許認可に関する事項	2
II	役員会等の実施状況	
	1. 理事会	2
	2. 評議員会	4
III	事業の実施状況	
	1. セントラルバンク稼働環境構築事業	5
	2. ドナーミルクの管理及び安定供給事業	7
	3. ドナーミルクの安全性と効果の調査研究事業	10
	4. 情報発信・広報PR事業	12
	2023年度事業報告 附属明細書（別添1～6）	14

## 2023年度事業報告

### I 法人概況

#### 1. 設立年月日

2021年4月1日

#### 2. 定款に定める目的

当法人は、母乳を必要とする早産児や疾患合併児に対して母乳を与えることができない状況であっても、医療機関の要請に基づきドナーミルク（ドナーから提供され適切な処理を経て安全性を確認した母乳）を安定して提供する事業を行うことにより、児童の命を守ってその健やかな成育に寄与することを目的とする。

#### 3. 定款に定める事業内容

- (1)ドナーミルクの管理及び安定供給
- (2)ドナーミルクの安全性と効果の調査研究
- (3)その他目的を達成するために必要な事業

#### 4. 所在地

東京都中央区日本橋小網町17番10号 日本橋小網町スクエアビル1階

#### 5. 役員に関する事項

役職	氏名	常勤/非常勤	担当職務・現職
理事長*	水野 克己	非常勤	全体総括・事業統括 昭和大学医学部小児科学講座主任教授
常務理事	田中 麻里	常 勤	全体総括・管理統括
理 事	関沢 明彦	非常勤	昭和大学医学部産婦人科学講座主任教授
理 事	田中 和生	非常勤	昭和大学医学部微生物学免疫学講座 客員教授
理 事	宮田 昌史	非常勤	藤田医科大学医学部小児科学 臨床教授
監 事	岡 明	非常勤	埼玉県立小児医療センター 院長
監 事	子安 美奈子	非常勤	公認会計士・税理士

\*代表理事

## 6. 評議員に関する事項

氏名	職業
浅岡 理紗	NHK 報道局 社会番組部ディレクター
今尾 朝子	株式会社光文社 執行役員 第一編集局長
宮本 明子	株式会社メディカ出版 臨床医学系編集部門 部門長
吉倉 和宏	公益財団法人日本財団 常務理事

## 7. 職員に関する事項

職員数：合計 17 名

常勤・・・7名、非常勤・・・6名、外部アドバイザー・・・3名、派遣・・・1名

## 8. 許認可に関する事項

登記事項	件数
(1) 役員の変更	1

## II 役員会等の実施状況

### 1. 理事会

本年度における理事会は、次の通り第 15 回から第 19 回まで計 5 回開催した。

#### (ア) 第 15 回理事会

開催日時：2023 年 6 月 2 日（金）午後 4 時 00 分

開催場所：日本財団母乳バンク会議室（東京都中央区日本橋小網町 17 番 10 号  
日本橋小網町スクエアビル 1 階）およびオンライン会議システム

決議事項：

第 1 号議案 2022 年度事業報告及び決算について

第 2 号議案 第 4 回評議員会（定時評議員会）の招集の決定について

報告事項：

報告事項 1 日本財団母乳バンク稼働状況について

#### (イ) 第 16 回理事会

開催日時：2023 年 6 月 30 日（金）午後 4 時 00 分

開催場所：日本財団母乳バンク会議室（東京都中央区日本橋小網町 17 番 10 号  
日本橋小網町スクエアビル 1 階）およびオンライン会議システム

決議事項：

第 1 号議案 理事長、常務理事の選定について

第2号議案 非常勤理事長の報酬額の決定について

第3号議案 常勤理事の報酬額の決定について

報告事項：

報告事項1 第4回評議員会の決議について

報告事項2 第6回母乳バンクカンファレンスの実施について

#### (ウ) 第17回理事会

開催日時：2023年10月13日（金）午後4時00分

開催場所：日本財団母乳バンク会議室（東京都中央区日本橋小網町17番10号  
日本橋小網町スクエアビル1階）およびオンライン会議システム

決議事項：

第1号議案 2023年度第1次補正予算について

第2号議案 2024年度日本財団助成金の申請について

報告事項：

報告事項1 日本財団母乳バンク稼働状況について

報告事項2 2023年4～9月予算執行状況について

報告事項3 理事長、常務理事の職務状況報告

#### (エ) 第18回理事会（書面決議）

理事会の決議があったものとみなされた日：2023年12月4日（月）

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容：

第1号議案 バンク室における母乳低温殺菌装置購入について（随意契約）

第2号議案 賛助会員規程の改定について

第3号議案 科学研究費助成事業（科研費）研究実施規程の制定について

理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した理事：田中麻里

#### (オ) 第19回理事会

開催日時：2024年3月22日（金）午後4時00分

開催場所：日本財団母乳バンク会議室（東京都中央区日本橋小網町17番10号  
日本橋小網町スクエアビル1階）およびオンライン会議システム

決議事項：

第1号議案 2023年度第2次補正予算について

第2号議案 2024年度事業計画及び収支予算について

報告事項：

報告事項1 2024年度日本財団助成金申請の審査結果について

報告事項1 理事長、常務理事の職務状況報告

## 2. 評議員会

本年度における評議員会は、次の通り計1回開催した。

### 1. 第4回評議員会

開催日時：2023年6月26日（金）午後4時15分

開催場所：日本財団母乳バンク会議室（東京都中央区日本橋小網町17番10号  
日本橋小網町スクエアビル1階）

決議事項：

第1号議案 2022年度事業報告及び決算の承認について

第2号議案 次期理事及び監事の選任について

報告事項：

報告事項1 2023年度事業計画及び予算について

報告事項2 日本財団母乳バンク稼働状況について

報告事項3 第6回母乳バンクカンファレンスの実施について

### III 事業の実施状況

当法人は、母乳を必要とする早産や極低出生体重の赤ちゃんに対して母乳を与えることができない状況であっても、NICU（新生児集中治療室）等の医療機関の要請に基づきドナーミルク（ドナーから提供され適切な処理を経て安全性を確認した母乳）を安定して提供する事業を行うことで、小さな命を守り、その健やかな成長に寄与すること、その将来の可能性を大きく広げていくことを目的として活動を行っている。

必要な状況にある赤ちゃんにとって人生最初のよりよい栄養としてドナーミルクを提供すること、ドナーミルクを通して無限に広がった未来がよりよい世界を創っていくために、「ドナーミルクで小さいのちと元気のたすきをつなぐ」というミッションの達成に向け、以下の4つの事業の柱に基づき活動を行った。

1. セントラルバンク稼働環境構築事業
2. ドナーミルクの管理及び安定供給事業
3. ドナーミルクの安全性と効果の調査研究事業
4. 情報発信・広報 PR 事業

#### 1. セントラルバンク稼働環境構築事業

当法人は、2022年4月1日より国内最大規模の母乳バンクとして本格的に稼働を開始した。

本年度は、より円滑な母乳バンク事業を推進するため、拠点の整備、必要機材の設置等の拠点構築ならびに組織基盤の整備を実施した。

##### 【拠点構築】

以下の通り、拠点の整備ならびに必要機材の設置を行った。

- 2023年8月：バンク室前室空調工事の実施
  - バンク室前室はドナーミルク安全な保管のために20℃未満で空調管理をしているが、既存の空調システムでは20℃を超えることが複数回あったため、バンク室前室に業務用の個別空調をとりつける工事を実施。以降、バンク室前室は常に20℃未満で保たれている。
- 2024年3月：バンク室における母乳低温殺菌装置一式の設置
  - 本機材（低温殺菌装置）は母乳バンク事業の根幹をなすドナーミルク作成に必要な不可欠の装置であるが、同機材は国内で製造されていないことから、既存の使用装置に故障が生じた際には、海外から購入する必要があるため、納品には数か月の時間を要することから母乳バンクが停止してしまう恐れがある。そのため、バックアップとして母乳低温殺菌装置一式の購入と設置を行った。

**【組織基盤整備】**

(1) 職員等の雇用：以下の職員等を新規雇用した。

- 非常勤職員（総務部ディレクター、経理担当職員、助産師、非常勤研究助手）4名
- 派遣職員（助産師） 1名

(2) 研究生等の受入れ：以下の者を事業部研究室付の研究生として受入れた。

- 研究生（医学部生3名、理系学部生1名、医師2名） 6名

(3) 規程等の制定：以下の2規程、2内規を制定ならびに改定をした。

- 【規程】賛助会員規程（2022年10月14日制定/2023年1月14日改定/2023年12月4日改定）
- 【規程】科学研究費助成事業（科研費）研究実施規程（2023年12月4日制定）
- 【内規】職制に関する運用について（2023年12月20日制定）
- 【内規】職員の遅参、遅刻、早退及び職務外の外出に関する取扱要領（2024年1月24日制定）



## 2. ドナーミルクの管理及び安定供給事業

年間約 6,500 人産まれる早産児・極低出生体重児のうち理想的な生後時間で栄養をはじめると母親以外の母乳を必要としている赤ちゃんは約 5,000 人いると推計されている。当法人では、ドナーより寄付された搾母乳を低温殺菌処理・細菌検査・冷凍保管し、NICU からの要請に応じて「ドナーミルク」として発送し、早産・極低出生体重の赤ちゃんに安定的に提供することを目指している。

そのため、本事業の柱のもと、本年度は母乳バンク業務の遂行、バンク室クリーンルームの環境整備、ドナーミルク使用施設拡大のための施策、ならびにドナー登録のための体制構築等を実施した。

また 2023 年 6 月には、災害時のドナーミルクストック拠点となる「藤田医科大学病院日本財団母乳バンク」が開設され、運営を開始した。

### 【母乳バンク業務の遂行】

以下の通り、ドナー登録、低温殺菌処理・細菌検査・冷凍保管、NICU への発送という一連の母乳バンク業務を遂行した。(累計データ：2023 年 4 月～2024 年 3 月)

	2023 年度 (23 年 4 月 1 日-24 年 3 月 31 日)	2022 年度 (22 年 4 月 1 日-23 年 3 月 31 日)
ドナー登録申請数	555 人	925 人
ドナー登録完了数	356 人	436 人
冷凍母乳受領件数	1,016 件	997 件
冷凍母乳受領量	1,840.013 ℓ (平均 5.169 ℓ /人)	1,714.497 ℓ (平均 3.93 ℓ /人)
低温殺菌処理量	1,325.79 ℓ	1,133.52 ℓ
発送施設数	49 施設 (うち、緊急対応施設は 4 施設)	30 施設 (うち、緊急対応施設は 5 施設)
発送量	822.42 ℓ (うち、緊急対応発送量は 60.13 ℓ)	435.77 ℓ (うち、緊急対応発送量は 28.58 ℓ)
提供赤ちゃん人数	498 人	246 人

### 【「藤田医科大学病院日本財団母乳バンク」開設と運営】

以下の通り、災害時のドナーミルクストック拠点となる「藤田医科大学病院日本財団母乳バンク」の運営を行った。

なお同バンクは、災害時のドナーミルクストック拠点であるが、平時は藤田医科大学病院を含む東海地方のドナーミルク使用施設への発送を主に行っている。

2023年度の災害対応は、2024年2月に関東地方が大雨で宅配便が不通となった際に、関西・四国へのドナーミルク発送を実施した。

- ドナーミルク送付件数
  - 2023年6月1日～2024年3月31日 : 90件
  - ※うち災害対応2件
- ドナーミルク送付量
  - 2023年6月1日～2024年3月31日 : 273.72ℓ
  - ※うち災害対応1.9ℓ
- 母乳バンク啓発活動
  - 2023年8月1日 豊田東高校学生母乳バンク見学・ワークショップ
  - 2024年2月10日 福井南高校母乳バンク見学

### 【バンク室クリーンルームの環境整備】

以下の通り、バンク室クリーンルームの環境を整備した。

- 2023年4月～2024年3月：ドナーミルク管理システム（パイロット版）の運用
- 2023年7月：第4回ICN(Infection Control Nurse)ラウンドの実施と結果公表
- 2023年8月：バンク室前室空調工事の実施
- 2023年11月：第5回ICNラウンドの実施と結果公表
- 2024年2月：第6回ICNラウンドの実施と結果公表
- 2024年1月～2024年3月：ドナーミルク管理システム（本格版）の構築
- 2024年3月：バンク室における母乳低温殺菌装置一式の設置

### 【ドナーミルク使用施設拡大のための施策】

以下の通り、ドナーミルク使用施設（NICU）拡大のための施策を実施した。

- 2023年4月～2024年3月：
  - ドナーミルク使用施設登録の推進
    - ◇ 20施設増加（2023年3月末27施設から2024年3月末現在47施設）
  - ドナーミルク導入検討施設に資料提供、説明会実施
- 2023年5月～2024年3月：
  - ドナーミルク利用研究奨励金制度の実施
    - ◇ 採択件数：1件

- 2023年4月：第126回日本小児科学会学術集会でのブース出展活動
- 2023年7月：第59回日本周産期・新生児医学会学術集会でのブース出展活動
- 2023年9月：第37回日本母乳哺育学会学術集会でのブース出展活動
- 2023年11月：第67回日本新生児成育医学会・学術集会でのブース出展活動
- 2023年12月：賛助会員規程改定

#### 【ドナー登録のための体制構築】

以下の通り、ドナー登録システム改善とドナー登録施設拡大のための施策を実施した。

- 2023年4月～2024年3月：
  - ドナー登録施設契約の推進
    - ☆ 6施設増加（2023年3月末12施設から2024年3月末現在18施設）
  - ドナー登録申請フォームの構築・修正・運用
  - ドナー登録申請者への連絡・問合せ対応
  - ドナーへの登録完了通知・問合せ対応
  - ドナー登録施設に、問診説明会、ドナー登録資材発送、問診調整を実施
  - ドナー登録契約検討施設に資料提供、説明会実施
  - 母乳バンク業務の月次・累計活動データ（ドナー申請・登録数、低温殺菌処理数、ドナーミルク発送数）の集計と公式ウェブサイト、インスタグラムでの公表
- 2023年4月：第126回日本小児科学会学術集会でのブース出展活動
- 2023年7月：第59回日本周産期・新生児医学会学術集会でのブース出展活動
- 2023年9月：第37回日本母乳哺育学会学術集会でのブース出展活動
- 2023年11月：第67回日本新生児成育医学会・学術集会でのブース出展活動

### 3. ドナーミルクの安全性と効果の調査研究事業

当法人では、早産児・極低出生体重児の成長を促すドナーミルクの栄養価や生理活性物質量を測定分析することで、オーダーメイドのドナーミルク提供体制構築に取り組んでいる。さらにドナーミルクおよび母乳に関する研究の実施により、未来の赤ちゃんの健やかな成長への貢献することを目指している。

本年度は、ドナーミルク成分の分析ならびにドナーミルクおよび母乳に関する研究を行い、その成果を国内外の学会および論文で発表した。

#### 【ドナーミルク成分の分析】

以下の通り、ドナーミルクの成分分析を実施した。

- 2,447 検体分のドナーミルクの熱量、たんぱく質量、脂肪量、炭水化物量等の成分分析を実施した。栄養価を測定することにより、ドナーミルクを利用している早産児の栄養摂取量が明らかとなる。
- 1,006 検体分のドナーミルクの分泌型 IgA 抗体、ラクトフェリン、上皮成長因子（EGF）、ヒトミルクオリゴ糖（HMO）等の生理活性物質の測定を実施した。なお、心疾患、消化器疾患を合併した超早産児では特にこれらの生理活性物質が未熟な腸管粘膜を保護・成熟させるために重要となる。

#### 【学会・論文発表】

以下の通り、研究室での研究成果を国内外 6 学会、5 誌にて発表を行った。

- 学会発表
  - 2023 年 4 月 第 126 回日本小児科学会学術集
    - ◇ 招待講演：理事長
    - ◇ 口頭発表：理事長、主任研究員、研究生 1 名
    - ◇ ポスター発表：研究生 1 名
  - 2023 年 5 月 第 77 回日本栄養・食糧学会大会
    - ◇ ポスター発表：主任研究員、研究生 1 名
  - 2023 年 7 月 第 59 回日本周産期・新生児医学会学術集会
    - ◇ 招待講演：理事長、主任研究員
    - ◇ ポスター発表：助産師
  - 2023 年 9 月 第 37 回日本母乳哺育学会学術集会
    - ◇ 招待講演：理事長
    - ◇ 口頭発表：主任研究員、研究生 3 名（うち 2 名優秀演題賞受賞）
  - 2023 年 10 月 VII International Congress of the European Milk Bank Association
    - ◇ ポスター発表：理事長、主任研究員、助産師、研究生 3 名

- 2023年11月 第67回日本新生児成育医学会・学術集会
  - ◇ 招待講演：主任研究員
  
- 論文発表
  - Pediatrics International
  - Free Radical Biology and Medicine
  - International Breastfeeding Journal
  - Nutrients
  - 日本母乳哺育学会雑誌

#### 4. 情報発信・広報 PR 事業

当法人では、より多くの赤ちゃんの命を守るために、母乳バンクの認知度向上および普及を目的とした周知啓発活動も重要な事業の柱としている。

本年度は、医療従事者向けに母乳バンクカンファレンスの開催、一般向けには世界早産児デーイベントへの出展、公式ウェブサイト、ソーシャルメディア（インスタグラム）での情報発信、周知啓発資料の制作と配布をすることで、母乳バンクならびに当法人の認知度向上を図った。

また、テレビ、新聞、雑誌、オンラインメディア等、様々な媒体で当法人の活動が延べ 43 媒体に取り上げられた。

##### 【第 6 回母乳バンクカンファレンスの開催】

医療従事者に対する母乳バンクへの理解を促し、ドナーミルク使用施設の拡大を図るべく、2023 年 6 月 3 日（土）に「第 6 回母乳バンクカンファレンス」を主催。当日は、医療従事者を中心に 106 名（8 割以上の参加者が医療従事者：医師、助産師、看護師）が対面会場およびオンラインから参加し、活発な質疑応答がなされた。

##### ● 開催概要

- ◎日時 : 2023 年 6 月 3 日(土) 14:00~17:00
- ◎場所 : 日本財団ビル 2 階大会議室（東京都港区赤坂 1-2-2） / オンライン
- ◎主催 : 一般財団法人日本財団母乳バンク
- ◎協力 : 一般社団法人日本母乳バンク協会、ピジョン株式会社
- ◎助成 : 日本財団

##### 【一般向け周知啓発イベントの開催】

一般に対する母乳バンクの周知啓発を促すべく、2023 年 11 月 16 日（木）—11 月 17 日（金）に世界早産児デーの一環として「#ちいさな産声サポートプロジェクト展」を共催した。イベント期間中、母乳バンクに関するクイズ、インスタグラムで好評だった母乳バンクの概要説明漫画のパネル、ドナーミルクの NICU 発送サンプル等を展示した。池袋サンシャインシティを訪れる一般の方など 2 日間合計で 689 名への周知啓発を行った。

##### ● 開催概要

- ◎日時 : 2023 年 11 月 16 日（木）—11 月 17 日（金） 11:00~18:00
- ◎場所 : サンシャインシティ噴水広場（東京都豊島区東池袋 3 丁目 1）
- ◎主催 : ピジョン株式会社
- ◎共催 : 日本 NICU 家族会機構(JOIN)、一般社団法人日本母乳バンク協会、一般財団法人日本財団母乳バンク

**【公式ウェブサイト・公式Instagramでの情報発信】**

以下の通り、公式ウェブサイトと公式Instagramで情報を発信。

● 公式ウェブサイト（※）

	2023 年度（※1） (23 年 4 月 1 日-24 年 3 月 31 日)	2022 年度（※2） (22 年 4 月 1 日-23 年 3 月 31 日)
年間ユーザー数	85,105 (月平均：7,092)	60,165 (月平均：5,014)
年間セッション数	102,784 (月平均：8,565)	79,054 (月平均：6,588)
年間ページビュー数	198,785 (月平均：16,565)	163,945 (月平均：13,662)
年間オーガニック流入数	13,513 (月平均：1,126)	8,255 (月平均：688)

(※1) GA4 でのデータ計測 (※2) Google Analytics でのデータ計測

● 公式Instagram

	2023 年度 (2024 年 3 月 31 日時点)	2022 年度 (2023 年 3 月 31 日時点)
フォロワー数	1,900	865

**【周知啓発資料の制作と配布】**

以下の通り、周知啓発のための動画ならびにポスター、チラシ、冊子を制作した。また、団体概要パンフレットや冊子を増刷し、新規に制作した資料とあわせて医療機関や「世界早産児デー」関連イベント等での配布を行った。

- 母子手帳交付時の母乳バンク普及啓発用フライヤーの制作・印刷
  - 2023 年 8 月：愛知県 4 万部
  - 2023 年 10 月：横須賀市 4,000 部
- パンフレット・冊子類の改訂・増刷
  - 2023 年 7 月：冊子『母乳バンクってなに？』の改訂・増刷（1,000 部）
  - 2024 年 2 月：ドナーミルク使用施設用普及啓発用チラシの制作・印刷(100 部)
  - 2024 年 2 月：冊子『ちいさく生まれた赤ちゃんのためのドナーミルクを知っていますか？』の増刷（10,000 部）
  - 2024 年 3 月：日本財団母乳バンク概要パンフレットの増刷（2,000 部）
  - 2024 年 3 月：日本財団母乳バンク A4 サイズチラシの増刷（2,000 部）

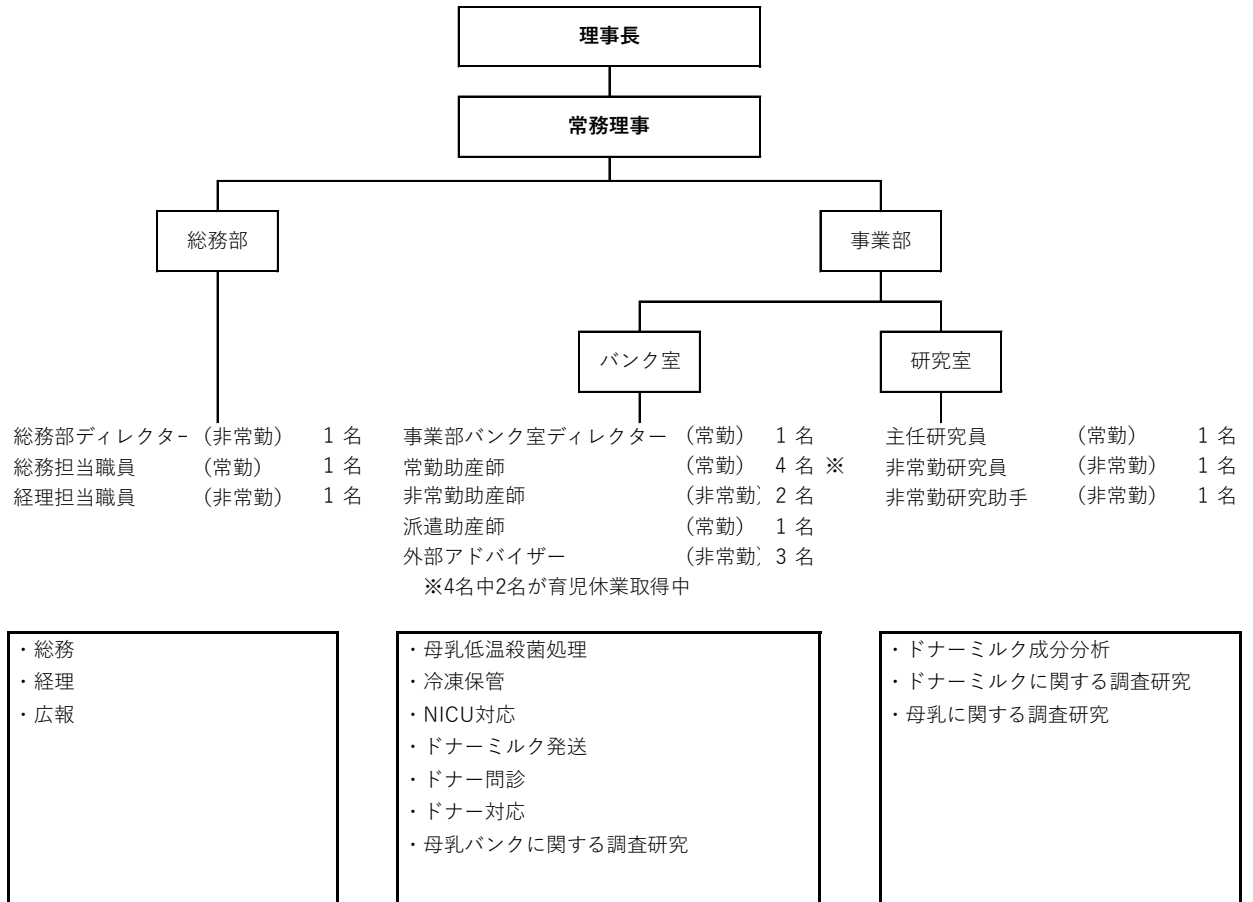
以上

## 2023 年度事業報告 附属明細書

- 別添 1：日本財団母乳バンク組織図
- 別添 2：2023 年度ドナーミルク使用施設一覧
- 別添 3：2023 年度ドナー登録施設一覧
- 別添 4：2023 年度学会発表・論文発表一覧
- 別添 5：2023 年度制作周知啓発資料一覧
- 別添 6：2023 年度メディア掲載実績一覧



■別添 1：日本財団母乳バンク組織図（2024年3月31日現在）



■別添2：2023年度ドナーミルク使用施設一覧（登録順：47施設）

登録日	病院名	都道府県名
2022年度登録施設		
2022.4.5	茨城県立こども病院	茨城県
2022.4.13	神奈川県立こども医療センター	神奈川県
2022.4.26	千葉市立海浜病院	千葉県
2022.6.8	藤田医科大学病院	愛知県
2022.6.16	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	愛知県
2022.6.20	順天堂浦安病院	千葉県
2022.6.22	国保直営総合病院君津中央病院	千葉県
2022.6.27	国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター	香川県
2022.7.5	北見赤十字病院	北海道
2022.7.8	横須賀市立うわまち病院	神奈川県
2022.8.22	大分大学医学部附属病院	大分県
2022.9.12	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	愛知県
2022.9.14	松戸市立総合医療センター	千葉県
2022.9.13	愛知医科大学病院	愛知県
2022.10.5	トヨタ記念病院	愛知県
2022.10.21	日本赤十字社愛知医療センター第一病院	愛知県
2022.10.27	福井大学医学部附属病院	福井県
2022.11.15	岩手医科大学	岩手県
2022.12.12	長浜赤十字病院	滋賀県
2022.12.15	桑名市総合医療センター	三重県
2022.12.24	京都府立医科大学附属病院	京都府
2023.1.18	獨協医科大学病院	栃木県
2023.2.8	大津赤十字病院	滋賀県
2023.2.9	富山大学附属病院	富山県
2023.2.14	横浜市立大学附属市民総合医療センター	神奈川県
2023.3.23	名古屋大学医学部附属病院	愛知県
2023.3.30	総合母子保健センター愛育病院	東京都

登録日	病院名	都道府県名
2023 年度登録施設		
2023.4.4	横浜州市市民病院	神奈川
2023.4.5	関西医科大学附属病院	大阪府
2023.5.11	長岡赤十字病院	新潟県
2023.6.1	山梨県立中央病院	山梨県
2023.6.12	東京女子医科大学八千代医療センター	千葉県
2023.6.14	岐阜県立多治見病院	岐阜県
2023.7.3	奈良県総合医療センター	奈良県
2023.7.7	医学研究所 北野病院	大阪府
2023.7.12	近江八幡市立総合医療センター	滋賀県
2023.8.1	香川大学医学部附属病院	香川県
2023.8.1	大阪府済生会吹田病院	大阪府
2023.8.21	鹿児島市立病院	鹿児島
2023.9.20	社会医療法人宏潤会大同病院	愛知県
2023.9.22	倉敷中央病院	岡山県
2023.11.29	徳島大学病院	徳島県
2023.12.5	金沢大学附属病院	石川県
2023.12.7	兵庫県立尼崎総合医療センター	兵庫県
2023.12.12	宮崎大学医学部附属病院	宮崎県
2024.2.9	済生会横浜市東部病院	神奈川
2024.2.11	一宮市立市民病院	愛知県

■別添3：2023年度ドナー登録施設一覧（契約順：18施設）

契約日	施設名称	都道府県名
2022年度登録施設		
2021.10.25	日野原記念クリニック	東京都
2022.3.14	京都第一赤十字病院	京都府
2022.3.17	滋賀医科大学医学部附属病院	滋賀県
2022.3.24	昭和大学病院	東京都
2022.4.6	JA 静岡厚生連 静岡厚生病院	静岡県
2022.4.25	足立病院	京都府
2022.5.26	美ら海ハシイ産婦人科	沖縄県
2022.6.5	黒川産婦人科	岩手県
2022.7.25	小坂こども元気クリニック・病児保育室	東京都
2022.9.28	藤田医科大学病院	愛知県
2022.10.5	川口市立医療センター	埼玉県
2023.1.13	長浜赤十字病院	滋賀県
2023年度登録施設		
2023.6.1	横浜医療センター	神奈川県
2023.6.1	女性医療クリニック LUNA 横浜元町	神奈川県
2023.8.1	横須賀市立うわまち病院	神奈川県
2023.9.8	南町田こどもクリニック	東京都
2023.10.18	千葉市立海浜病院	千葉県
2024.3.1	くわはらこどもクリニック	京都府

## ■別添4：2023年度学会発表・論文発表一覧

### 【学術論文】

1. Ito M, Tanaka M, Date M, Nagao S, Miura K, Mizuno K: Microbiota in human breast milk: Noninfectious mastitis versus without mastitis: *Pediatr Int*. 65(1): e15677: 2023
2. 田中未央里、伊達緑、三浦久美子、高山かすみ、水野克己：低温殺菌処理による母乳の成分変化に関する検討： *日本母乳哺育学会雑誌*：17(2)：pp 129-137：2023
3. Tanaka M, Inoue H, Takahashi N, Uehara M: AMPK negatively regulates RANKL-induced osteoclast differentiation by controlling oxidative stress: *Free Radic Biol Med*. 205: pp 107-115: 2023
4. Miura K, Tanaka M, Date M, Ito M, Mizuno N, Mizuno K: Comparison of bacterial profiles in human milk from mothers of term and preterm infants: *Int Breastfeed J*. 18(1): 29: 2023
5. Tanaka M, Date M, Miura K, Ito M, Mizuno N, Mizuno K: Protein and immune component content of donor human milk in Japan: variation with gestational and postpartum age: *Nutrients*. 15(10): 2278: 2023
6. Miyazawa T, Arahori H, Ohnishi S, Shoji H, Matsumoto A, Wada YS, Takahashi N, Takayanagi T, Toishi S, Nagaya K, Hasegawa H, Hayakawa M, Hida M, Fukuhara R, Yamada Y, Kawai M, Takashi K, Wada K, Morioka I, Mizuno K: Mortality and morbidity of extremely low birth weight infants in Japan, 2015: *Pediatr Int*: 65(1): e15493: 2023

### 【招待講演】

1. 田中未央里：「母乳バンクにおける研究の意義」：第 67 回日本新生児成育医学会・学術集会：シンポジウム：神奈川：2023 年 11 月 2-4 日
2. 水野克己：「母乳栄養とヒトミルクオリゴ糖」：第 37 回日本母乳哺育学会学術集会：スイーツセミナー：東京：2023 年 9 月 16-17 日
3. 水野克己：「世界標準の母乳バンク」：第 59 回日本周産期・新生児医学会学術集会：シンポジウム：愛知：2023 年 7 月 9-11 日
4. 田中未央里：「ドナーミルク研究の現状とその活用」：第 59 回日本周産期・新生児医学会学術集会：シンポジウム：愛知：2023 年 7 月 9-11 日
5. 水野克己：「母乳研究の現状と未来」：第 126 回日本小児科学会学術集会：シンポジウム：東京：2023 年 4 月 14-16 日

【国際学会（ポスター発表）】

1. Mizuno K, Hasebe Y: Impact of the Timing of Enteral Feeding Initiation on Short-Term Outcomes in Extremely Low Birthweight Infants: VII International Congress of the European Milk Bank Association: Madrid, Spain: October: 2023
2. Tanaka M, Date M, Miura K, Takayama K, Mizuno K: Effect of Holder pasteurization on nutrient content of human milk: a comparison between dry and hot water pasteurizers: VII International Congress of the European Milk Bank Association: Madrid, Spain: October: 2023
3. Takayama K, Tanaka M, Date M, Mizuno K: Effect of thawing time on donor human milk composition at 24 and 48 hours: VII International Congress of the European Milk Bank Association: Madrid, Spain: October: 2023
4. Ito M, Tanaka M, Date M, Miura K, Mizuno K: Effect of microwave heating on breast milk components: VII International Congress of the European Milk Bank Association: Madrid, Spain: October: 2023
5. Mochida M, Tanaka M, Date M, Tsujimori Y, Mizuno K: Comparison of the enzymatic method with the ion chromatography analysis for measuring mineral content in human milk: VII International Congress of the European Milk Bank Association: Madrid, Spain: October: 2023
6. Matsuura N, Tanaka M, Date M, Iida K, Mizuno K: Intra-day and inter-day changes in the amount of cytomegalovirus in human milk: VII International Congress of the European Milk Bank Association: Madrid, Spain: October: 2023

【国内学会（口頭発表）】

1. 田中未央里、伊達緑、三浦久美子、高山かすみ、水野克己：「低温殺菌処理による母乳の成分変化に関する検討」：第 37 回日本母乳哺育学会学術集会：東京：2023 年 9 月 16-17 日
2. 三浦久美子、田中未央里、高山かすみ、伊藤瑞穂、水野紀子、水野克己：「衛生的な搾乳における微酸性次亜塩素酸水を用いた乳房洗浄の有用性」：第 37 回日本母乳哺育学会学術集会：東京：2023 年 9 月 16-17 日
3. 伊藤瑞穂、田中未央里、伊達緑、三浦久美子、水野克己：「電子レンジ処理による母乳成分変化」：第 37 回日本母乳哺育学会学術集会：東京：2023 年 9 月 16-17 日
4. 松浦凧沙、田中未央里、伊達緑、水野克己：「母乳中サイトメガロウイルス量の日内・日間差の検討」：第 37 回日本母乳哺育学会学術集会：東京：2023 年 9 月 16-17 日
5. 水野克己：「ドナーミルク（DHM）を利用して生後 24 時間以内に経腸栄養を開始した超低出生体重児の短期予後の検討」：第 126 回日本小児科学会学術集会：東

京：2023年4月14-16日

6. 田中未央里、伊達緑、三浦久美子、高山かすみ、水野克己：「低温殺菌処理が母乳中の栄養素ならびに免疫物質濃度に及ぼす影響」：第126回日本小児科学会学術集会：東京：2023年4月14-16日
7. 伊藤瑞穂、田中未央里、伊達緑、長尾早枝子、三浦久美子、水野克己：「乳腺炎に罹患した女性の母乳中ラクトフェリン及びsIgA」：第126回日本小児科学会学術集会：東京：2023年4月14-16日

【国内学会（ポスター発表）】

1. 高山かすみ、田中未央里、伊達緑、水野克己：「ドナーミルク解凍24時間後及び48時間後の成分変化に関する検討」：第59回日本周産期・新生児医学会学術集会：愛知：2023年7月9-11日
2. 田中未央里、伊達緑、三浦久美子、伊藤瑞穂、水野紀子、水野克己：「母乳バンクから提供されるドナーミルクの成分分析に関する検討－在胎週数及び産後週数による成分量の変化－」：第77回日本栄養・食糧学会大会：北海道：2023年5月12-14日
3. 持田実幸、田中未央里、伊達緑、辻森祐太、水野克己：「母乳中ミネラル成分の測定法に関する比較検討－イオンクロマトグラフィー法と生化学自動分析装置を用いた酵素法－」：第77回日本栄養・食糧学会大会：北海道：2023年5月12-14日
4. 三浦久美子、田中未央里、高山かすみ、水野紀子、水野克己：「衛生的な搾乳を目的とした次亜塩素酸水による乳房洗浄の有用性に関する検討」：第126回日本小児科学会学術集会：東京：2023年4月14-16日

■別添5：2023年度制作周知啓発資料一覧

新規作成

【ドナーミルク使用施設用向け母乳バンク普及啓発用チラシ】

<https://milkbank.or.jp/wp-content/uploads/2024/04/dc9ead0a0342e4565565dde21d9e7a51.pdf>



【母子手帳交付時用：母乳バンク普及啓発用フライヤー】

愛知県版（4万部）

<https://milkbank.or.jp/wp-content/uploads/2023/10/cca918a3d87a8d05761d4c7906a90e0a.pdf>

神奈川県横須賀市版（2,000部）

<https://milkbank.or.jp/wp-content/uploads/2023/10/c4ab1bd7bbca6544044e81e9ec533bed.pdf>





増刷

■ 団体概要パンフレット

[https://milkbank.or.jp/wp-content/uploads/2022/03/FINALBrochure\\_The-Nippon-Foundation-Human-Milk-Bank.pdf](https://milkbank.or.jp/wp-content/uploads/2022/03/FINALBrochure_The-Nippon-Foundation-Human-Milk-Bank.pdf)



【冊子】

- 『母乳バンクってなに?』

<https://milkbank.or.jp/wp-content/uploads/2022/06/Human-Milk-Bank-booklet-for-donor-202206.pdf>

- 『ちいさく生まれた赤ちゃんのためのドナーミルクを知っていますか?』

[https://milkbank.or.jp/wp-content/uploads/2022/06/HumanMilkBank\\_DonorMilkBook\\_2022.pdf](https://milkbank.or.jp/wp-content/uploads/2022/06/HumanMilkBank_DonorMilkBook_2022.pdf)



【参考資料】

■公式ウェブサイト

<https://milkbank.or.jp/>



■公式 SNS (Instagram)

[https://www.instagram.com/milkbank\\_official.jp/](https://www.instagram.com/milkbank_official.jp/)



■別添6：2023年度メディア掲載実績一覧

<https://milkbank.or.jp/news/category/media/>

掲載日	媒体名	記事名・報道名
2023.4.6	株式会社リクルート 「サステナビリティ活動 レポート」(WEB)	『これからのリーダーに大切なのは、学び続ける力。 最先端のリーダーシップを社内から社外へ波及させて いる、ミネルバのリーダーシップ研修とは?』
2023.4.10	excite ニュース (WEB)	『2022 年度にドナーミルクを提供した赤ちゃんの人数は前年の約 2 倍の 813 人に、今後も利用病院の拡大とドナーミルクの認知拡大に取り組む』
2023.4.10	PR TIMES (WEB)	『2022 年度にドナーミルクを提供した赤ちゃんの人数は前年の約 2 倍の 813 人に、今後も利用病院の拡大とドナーミルクの認知拡大に取り組む』
2023.4.10	Jiji.COM (WEB)	『2022 年度にドナーミルクを提供した赤ちゃんの人数は前年の約 2 倍の 813 人に、今後も利用病院の拡大とドナーミルクの認知拡大に取り組む』
2023.4.26	NHK NEWS WEB 首都 圏 NEWS WEB (WEB)	『母乳バンクから「ドナーミルク」提供の赤ちゃん 約 2 倍に増加』
2023.6.5	日本経済新聞 電子版 (WEB)	『東京都外で初の母乳バンク 愛知・藤田医大病院に 開設』
2023.6.5	NHK NEWS WEB (WEB)	『国内 3 か所目の「母乳バンク」開設 東京以外では 初 愛知 豊明』
2023.6.5	共同通信 (WEB)	共同通信で、日本財団母乳バンクが紹介されました。
2023.6.5	メ〜テレ (TV)	『「母乳バンク」が藤田医科大学病院に開設 低体重 の赤ちゃんにドナーから集めた母乳提供』
2023.6.5	産経新聞 (WEB)	『愛知に母乳バンク開設 3 か所目』
2023.6.5	朝日新聞 DIGITAL (WEB)	『早く小さく生まれた命を母乳で支援 愛知に国内 3 か所目の母乳バンク』
2023.6.5	NHK 「まるっと!」(TV)	『国内 3 か所目・東京以外で初 赤ちゃん助ける 母 乳バンク 藤田医科大学病院に』
2023.6.6	中日新聞(WEB)	『藤田医大病院に「母乳バンク」開所 早産の子に提 供、全国 3 か所目』
2023.6.6	CBC テレビ (TV)	『1500 グラム未満で生まれた赤ちゃんに お母さんの 代わりにドナーが母乳を提供する「母乳バンク」 - 30°Cの冷凍庫で管理 国内 3 か所目 愛知・豊明市の藤 田医科大学で運営始まる』

掲載日	媒体名	記事名・報道名
2023.6.7	毎日新聞 (WEB)	『「母乳バンク」の拠点に 藤田医科大学病院開設 国内で3カ所目 豊明 / 愛知』
2023.6.7	NHK NEWS WEB EASY (WEB)	『赤ちゃんのための「母乳バンク」が愛知県にできた』
2023.7.24	下野新聞 (WEB)	『「ドナーミルク」栃木県内でも 3 医療機関が登録、低体重赤ちゃんの支えに』
2023.8.4	湘南人 (WEB)	『【横須賀市】8 月 1 日に横須賀市立うわまち病院が「日本財団母乳バンク」のドナー登録施設へ』
2023.8.4	高知新聞 (新聞)	『ドナーミルク「未熟児」救え』
2023.8.6	withnews (WEB)	『「母乳バンク」を知ってほしい 認知広げるため、高校生が考えたこと』
2023.8.8	神奈川新聞 (新聞)	『小さな赤ちゃんを救う ドナーミルクの活用を』
2023.8.9	埼玉新聞 (新聞)	『ドナーミルクの活用を 母乳バンク 未熟児救う完全食品』
2023.8.10	日本海新聞 (新聞)	『ドナーミルクの活用を』
2023.8.13	千葉日報 (新聞)	『すこやかゼミ ドナーミルクの活用を』
2023.8.16	たまひよ ONLINE (WEB)	『母乳バンクの設置、新生児マススクリーニングの充実でもっと救える命がある【新生児医療の 30 年・前編】』
2023.8.16	東京新聞 (新聞)	『小さく生まれた赤ちゃん ドナーミルクの活用を』
2023.8.17	福井新聞 (新聞)	『ドナーミルク知って 母乳バンク、日本でも動き』
2023.8.17	神戸新聞 (新聞)	『寄付された母乳、低温殺菌し病院へ 未熟児救う「ドナーミルク」』
2023.8.18	タウンニュース (WEB)	『市立うわまち病院 母乳バンクでつなぐ命 ドナー登録施設に』
2023.8.22	中国新聞 (新聞)	『新生児支えるドナーミルク』
2023.8.28	山陰中央新報 (新聞)	『低体重児にドナーミルクを』
2023.9.4	秋田さきがけ (新聞)	『ドナーミルク活用を』
2023.9.10	神奈川新聞 (新聞)	『小さい命 社会で支援を』
2023.9.10	長崎新聞 (新聞)	『ドナーミルクの活用を』
2023.9.13	神奈川新聞 (新聞)	『小さい命 守って』
2023.9.13	カナコロ (WEB)	『赤ちゃんには“薬” 横須賀・うわまち病院、母乳バンクの登録呼びかけ』
2023.9.20	琉球新報 (新聞)	『早産児ら救うドナーミルク』

掲載日	媒体名	記事名・報道名
2023.12.5	NHK (WEB)	『小さな赤ちゃんのための「母乳バンク」』
2023.12.7	YBS 山梨放送 ラララ♪モーニング 「モーニングコラム」 (ラジオ)	『母乳バンクについて』 ※常務理事がインタビューにて母乳バンクを紹介
2023.12.24	日本経済新聞 電子版 (WEB)	『母乳バンクもっと知って 愛知、母子手帳交付時に 周知』
2023.12.27	日本経済新聞 朝刊 中部経済面 (新聞)	『母乳バンク もっと知って!! 愛知県 母子手帳交 付時に周知』
2024.3.4	中央エフエム 子育て応援番組 【ママスタ♪】(ラジオ)	『母乳バンクについて』① ※常務理事がインタビューにて母乳バンクを紹介
2024.3.11	中央エフエム 子育て応援番組 【ママスタ♪】(ラジオ)	『母乳バンクについて』② ※常務理事がインタビューにて母乳バンクを紹介